

第 4 2 期 (2010 年度) 事業計画

本会が第 4 2 期 (2010 年 3 月 1 日～2011 年 2 月 28 日) に行う事業の実施計画は次の通りである。

- ① 研究発表および学術講演会の開催 (定款 5 条 1 号)
- ・第 50 回航空原動機・宇宙推進講演会を下記のとおり行う。  
 日時 2010 年 3 月 4 日～2010 年 3 月 6 日  
 場所 宮崎観光ホテル (宮崎市) 参加予定者数 150 人 演題数 100 件
  - ・第 41 期通常総会および年会講演会を下記のとおり行う。  
 日時 2010 年 4 月 15 日～2010 年 4 月 16 日  
 場所 東京大学 山上会館 通常総会 参加予定者数 2,000 人 (委任状を含む)  
 年会講演会 参加予定者数 250 人 演題数 110 件
  - ・第 42 回流体力学講演会/航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム 2010 を下記のとおり行う。  
 日時 2010 年 6 月 24 日～2010 年 6 月 25 日  
 場所 米子コンベンションセンター 参加予定者数 300 人 演題数 150 件
  - ・第 52 回構造強度に関する講演会を下記のとおり行う。  
 日時 2010 年 7 月 21 日～2010 年 7 月 23 日  
 場所 とりぎん文化会館 (鳥取県鳥取市) 参加予定者数 150 人 演題数 100 件
  - ・平成 22 年度空の日・宇宙の日記念特別講演会を下記のとおり行う。  
 日時 2010 年 9 月 14 日  
 場所 航空会館 大ホール (東京都) 参加予定者数 150 人 演題数 2 件
  - ・2010 Asia-Pacific International Symposium on Aerospace Technology (飛行機シンポジウム第 24 回国際セッション) を下記のとおり行う。  
 日時 2010 年 9 月 13 日～2010 年 9 月 15 日  
 場所 西安 (中国) 参加予定者数 300 人 演題数 100 件
  - ・第 54 回宇宙科学技術連合講演会を下記のとおり行う。  
 日時 2010 年 11 月 17 日～2010 年 11 月 19 日  
 場所 静岡コンベンションアーツセンター/グランシップ 参加予定者数 650 人 演題数 550 件
  - ・第 48 回飛行機シンポジウムを下記のとおり行う。  
 日時 2010 年 11 月 30 日～2010 年 12 月 2 日  
 場所 静岡コンベンションアーツセンター/グランシップ 参加予定者数 500 人 演題数 250 件
  - ・第 6 回全日本学生室内飛行ロボットコンテストを下記のとおり行う。  
 日時 未定  
 場所 未定 参加予定者数 50 チーム
  - ・第 16 回スカイスポーツ・シンポジウムを下記のとおり行う。  
 日時 2010 年 12 月 (開催日未定)  
 場所 未定 参加予定者数 150 人 演題数 20 件

以上のほか、関連学術団体との主催・共催講演会、本会支部主催講演会等を下記のとおり行う。

- ・北部支部 2010 年講演会ならびに
- 第 11 回再使用型宇宙推進系シンポジウム 2010. 3 (北部支部主催)
- ・第 47 回日本伝熱シンポジウム 2010. 5. 26～28 (本会共催)
- ・第 59 回理論応用力学連合講演会 2010. 6. 8～9 (本会共催)
- ・第 53 期中部支部大会および特別講演会 2010. 3. (中部支部主催)
- ・西部支部第 38 期総会および特別講演会 2010. 3. (西部支部主催)
- ・第 56 回関西支部総会および特別講演会 2010. 4. (関西支部主催)
- ・第 47 回日本伝熱シンポジウム 2010. 6 (本会共催)
- ・安全工学シンポジウム 2010 2010. 7. 8～9 (本会共催)
- ・第 29 回混相流シンポジウム 2010. 7. 18 (本会共催)
- ・航空 100 周年記念講演会 2010 .9 (本会共催)
- ・第 3 回噴流、後流及びばく離に関する国際会議 2010. 9. 27～30 (本会共催)
- ・第 54 回材料工学連合講演会 2010. 10. (本会共催)
- ・西部支部講演会 (2010) 2010. 10. (西部支部主催)
- ・Heli Japan 2010 AHS 国際会議 2010. 11. 1～3 (本会共催)
- ・第 18 回衛星設計コンテスト 2010. 11. (本会主催)
- ・第 53 回自動制御連合講演会 2010. 11. (本会共催)
- ・第 47 回中部・関西支部合同秋期大会 2010. 11. (中部/関西支部)
- ・第 48 回燃焼シンポジウム 2010. 12. (本会共催)
- ・関西支部ライト祭 2010. 12. (関西支部主催)

② 会誌その他図書の刊行（定款5条2号）

- ・学会誌「日本航空宇宙学会誌」を下記のとおり発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数	発行年月日	巻	号	発行部数
2010年3月5日	58	674	4,250部	2010年9月5日	58	680	4,250部
2010年4月5日	58	675	4,250部	2010年10月5日	58	681	4,250部
2010年5月5日	58	676	4,250部	2010年11月5日	58	682	4,250部
2010年6月5日	58	677	4,250部	2010年12月5日	58	683	4,250部
2010年7月5日	58	678	4,250部	2011年1月5日	59	684	4,250部
2010年8月5日	58	679	4,250部	2011年2月5日	59	685	4,250部

- ・和文論文集「日本航空宇宙学会論文集」を下記のとおり発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数	発行年月日	巻	号	発行部数
2010年3月5日	58	674	4,250部	2010年9月5日	58	680	4,250部
2010年4月5日	58	675	4,250部	2010年10月5日	58	681	4,250部
2010年5月5日	58	676	4,250部	2010年11月5日	58	682	4,250部
2010年6月5日	58	677	4,250部	2010年12月5日	58	683	4,250部
2010年7月5日	58	678	4,250部	2011年1月5日	59	684	4,250部
2010年8月5日	58	679	4,250部	2011年2月5日	59	685	4,250部

- ・欧文論文集“Transactions of the Japan Society for Aeronautical and Space Sciences”を下記のとおり発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数	発行年月日	巻	号	発行部数
2010年5月4日	53	179	4,250部	2010年11月4日	53	180	4,250部
2010年8月4日	53	180	4,250部	2011年2月4日	53	182	4,250部

- ・和文オンラインジャーナル誌「航空宇宙技術」をJ-STAGE（科学技術情報発信・流通総合システム）に随時発行する。

- ・欧文オンラインジャーナル誌“Transactions of the Japan Society for Aeronautical and Space Sciences, Aerospace Technology Japan”をJ-STAGE（科学技術情報発信・流通総合システム）に随時発行する。

③ 研究および調査（定款5条3号）

- ・第40期（2008年3月1日～2009年2月28日）に、「航空ビジョン策定委員会」で調査・検討した航空ビジョンについて、2009年3月に「航空ビジョン」として取りまとめた。第41期からは「航空ビジョン委員会」として活動することとし、第42期も引き続き活動を積極的に進める。
- ・第41期（2009年3月1日～2010年2月28日）は、宇宙航空研究開発機構（JAXA）より委託された次の2件の受託研究、(1)航空機構造の疲労・信頼性に関する国内外の研究調査、(2)我が国の航空分野の人材育成に関する調査検討、を実施した。第42期は、(1)、(2)に加えて(3)APRSAFとアジア・オセアニアにおける宇宙活動の今後に関する調査研究を含めて、本受託研究事業を積極的に推進したい。

④ 関連学会等との連絡および協力（定款5条4号）

- ・関連学術団体の行事に協力し、講演会等の事業を協賛・後援する。

⑤ その他目的を達成するために必要な事業（定款5条5号）

- ・第19回（2009年度）日本航空宇宙学会賞を下記のとおり表彰する。

論文賞（2件）：「LE-7Aエンジンの剥離現象とノズル内段差によるRSSの抑制法」

渡辺泰秀、坂爪則夫、米澤宏一、辻本良信

「極超音速風洞の水分管理」

永井伸治、津田尚一、小山忠勇、平林則明、関根英夫

技術賞〔基礎技術部門〕（1件）：

「重ね合わせ法を用いた微小物体検出技術」

柳沢俊史、黒崎裕久、中島厚

〔プロジェクト部門〕（2件）：

「国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」」

白木邦明、長谷川義幸、今川吉郎、福田信彦、松本浩明、植田豊、村上淳、

桑尾文博、北原正悟、佐々木嘉隆、久保田伸幸、岡村敏男

「小型科学衛星「れいめい」」

齋藤宏文、平原聖文、れいめいプロジェクトチーム

奨励賞（3件）：

金崎雅博「Nacelle Chine Installation Based on Wind-Tunnel Test Using Efficient Global Optimization」

桜井毅司「パルスデトネーションエンジンの安定作動に関するパーズ空気の噴射量および分布の影響」

山本直嗣「小型イオンスラスターの推進性能における形状依存性」

- ・第20回（2010年度）日本航空宇宙学会賞の選考を行う。

- ・第10回（2010年度）日本航空宇宙学会学生賞の受賞者を決定し、受賞者表彰を行う。